

長野県警察における情報システムの整備及び管理に関する訓令（令和8年2月20日県警察本部訓令第1号）
最終改正：

○長野県警察における情報システムの整備及び管理に関する訓令

令和8年2月20日
県警察本部訓令第1号

長野県警察における情報システムの整備及び管理に関する訓令を次のように定める。

長野県警察における情報システムの整備及び管理に関する訓令

（目的）

第1条 この訓令は、長野県警察における警察情報システム（長野県警察が整備する情報システム及び警察庁又は他の都道府県警察が整備する情報システムであって長野県警察が整備する情報システムと接続されているものをいう。以下同じ。）の整備及び管理に関する基本的事項を定め、もって長野県警察における情報システムの利用に係る業務を適正かつ円滑に実施するとともに、県民の利便性の向上及び負担軽減並びに警察業務の合理化及び高度化を図ることを目的とする。

（基本理念）

第2条 関係部門相互の協力の下、その利用実態を適切に把握しつつ、警察情報システムの整備及び管理を行うものとする。特に、データを最大限に活用していくための環境整備の重要性に鑑み、情報システムの利用に係る業務のプロセスについて全体的な見直しを実施するとともに、情報システムの共通化及び集約化を図ることにより、組織全体の情報システムの有効性の向上、重複する機能の排除及び取り扱うデータの効果的な活用の推進を図るものとする。

2 警察業務における情報の保護及び継続性の確保の重要性に鑑み、警察情報システムの利用に係る業務を適正かつ円滑に実施するため、警察情報システムにおいて取り扱う個人情報その他の情報を適切に管理するとともに、その機能を維持し、警察情報システムの安全性を確保するものとする。

（システム統括責任者）

第3条 警察本部に、システム統括責任者を置き、警務部長をもって充てる。

2 システム統括責任者は、警察情報システムの整備及び管理に関する事項を統括する。

（システム責任者）

第4条 警察本部に、システム責任者を置き、情報管理課長をもって充てる。

2 システム責任者は、システム統括責任者を補佐し、システム統括責任者に事故があるときは、その職務を代理する。

（情報管理業務監査）

第5条 システム総括責任者は、警察情報システムによる処理に係る情報の取扱いの状況を把握するため、情報管理業務監査を実施するものとする。

2 前項に規定する情報管理業務監査の実施に関し必要な事項は、別に定める。

（補則）

第6条 この訓令に定めるもののほか、この訓令の実施に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この訓令は、令和8年4月1日から施行する。